

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年8月8日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。」

詩編 119編 105節

9、めぐみうけて（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ローマの信徒への手紙 12章18節

できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らさない。

おはなし 「平和はイエスさまから来る」

星野 房子先生

「すべての人と平和に暮らさない。」と聖書が語っていますが、みんなは平和ってどのような時だと思えますか？

テレビで戦争のニュースを見たことがありますか。戦争とは、大きな鉄砲や爆弾などの武器を持って国と国とがケンカをすることです。戦争になると兵士だけではなく、赤ちゃんや子供、お年寄りまで、多くの方がけがをしたり、殺されたりします。家が焼かれ住むところがなくなったり、食べ物もちゃんと食べることができなくなったり、着るものがなくなったりすることもあります。

今から76年前、日本はよその国と戦争をしていました。でもその戦争に日本は負けてしまいました。その戦争で多くの方が命を失いました。日本人も、外国人もたくさんの方が死にました。それはとても悲しいことでした。もう二度と戦争は嫌だ、もう戦争はしたくないと思ったと思います。日本が戦争に負けたのが、夏だったので、二度と戦争をしないように夏になると、戦争、平和について考えるようになりました。戦争は国と国がケンカをすることです。みんなもケンカをしたことがありますよね！ケンカをすると自分も相手の人も嫌な気持ちになりますよね。悲しい気持ちになりますね。ケンカをしないで、平和に過ごすためにはどうしたらよいのでしょうか？

ケンカをするのはなぜでしょうか？自分の思い通りにならなかったり、自分の方が偉いと思っているのに、相手の方が威張っているので許せなかったり、自分のおもちゃを勝手に使われてしまったからとか、いろいろな理由があると思います。わたしたちには罪があるので、なかなか相手を自分より大切に思うことができません。自分が第一でお友達はその次になってしまいます。それで自分が一番正しい、自分の方が偉いと、お互いに思ってしまうとケンカになってしまいます。自分の中に罪があるわたしたちは、平和を創り出すことができません。やられたらやり返したくなるのが罪

ある人間の性質だからです。

この罪からわたしたちを救ってくださったのがイエスさまです。イエスさまが地上に来てくださり、わたしたちの罪の身代わりになって死んでくださり、復活されて、わたしたちを罪から解放してくださいました。イエスさまはこの十字架の死と復活によって、わたしたちにお友達を愛することを教えてくださいました。お友達を憎んだりしないで許す心を、お友達を思いやる心へと変えてくださいます。イエス様に結ばれて、新しい命に生きることができるのです。

「できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らさなさい。」と、神様は言われます。すべての人と平和に過ごすことも、愛の一つの表現です。お友達の態度や言葉を問題にするのではありません。まず、自分がお友達を愛して、お友達にとって最も良いことを考え、行動していくのです。「平和」とは、罪から解き放たれて新しく生きることです。平和は、罪の許しに基づいて、神様のもとから来ます。救い主イエス様にこそ平和があります。主イエス様から平和をいただいて、神様と人に仕える、平和を創り出す歩みをしたいと思えます。弱く小さい私たちは、罪の誘惑に負けてなかなかお友達を愛することができません。でも神様の子供とされたわたしたちはイエスさまを見上げて、自分から平和を保つために努力を続けていきましょう。生けるまことの神様こそ「平和の源」であることを覚えていてください。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

84、平和川のように (こどもさんびかをお用ください)